

## 日本心理医療諸学会連合第 33 回大会 開催のご案内

テーマ：ポストコロナを見据えた心理職と医療職の協働

第 33 回大会 大会長挨拶 小田切 優子

- 主催 日本心理医療諸学会連合 (UPM)
- 大会長 小田切 優子 (日本ストレス学会・UPM 副理事長)
- 運営委員 吉内 一浩 (日本行動医学会・UPM 理事長)
  - 嶋田 洋徳 (日本認知・行動療法学会)
  - 松野 俊夫 (日本交流分析学会)
  - 中尾 睦宏 (日本バイオフィードバック学会)
  - 細谷 紀江 (日本心療内科学会)
  - 島津 明人 (日本ストレス学会)
  - 岩満 優美 (日本ストレス学会)
- 日時 2020 年 11 月 8 日 (日) 9:45~17:00
- 参加費 UPM 加盟学会会員：4000 円, 非会員：5000 円, 学生：2000 円

■会場 東京医科大学新宿キャンパス第一看護学科棟

(<https://www.tokyo-med.ac.jp/access/>)

〒160-8402 東京都新宿区新宿 6-1-1

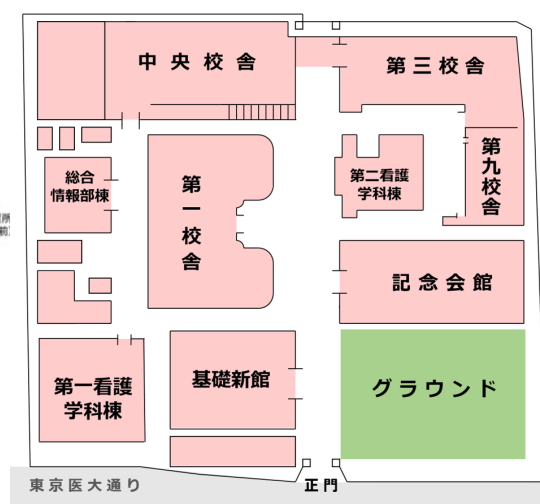
JR・小田急・京王線：「新宿駅」東口・中央東口から徒歩約 20 分 / 西武新宿線：「西武新宿駅」から徒歩約 20 分 / 都営バス：新宿西口から練馬車庫前行「新宿一丁目北 (元厚生年金会館前)」から徒歩約 3 分 / 東京メトロ丸ノ内線：「新宿御苑前駅」出口 2 から徒歩約 7 分 / 都営新宿線：「新宿三丁目駅」出口 C7 から徒歩約 10 分 / 東京メトロ副都心線：「新宿三丁目駅」から徒歩約 15 分

(西新宿の東京医科大学病院とは異なりますのでご注意ください)

## 東京医科大学 案内図



## 新宿キャンパスマップ



■大会プログラム (9:15 受付開始)

9:45～開会挨拶 日本心理医療諸学会連合 理事長 吉内 一浩

大会長挨拶 同 第33回大会 大会長 小田切 優子

10:00～12:45

第1部：講習会Ⅰ (10:00～11:15) 講習会Ⅱ (11:30～12:45)

| 【A:日本認知・行動療法学会】                                |  |
|--|--|
| I-A (定員 80名)                                   | Ⅱ-A (定員 80名)                               |
| 「大規模災害以降に顕在化する心理社会的<br>困難への集団認知行動療法」           | 「大規模災害以降に顕在化する心理社会的<br>困難への集団認知行動療法」       |
| 講師：小関 俊祐 (桜美林大学心理・教育<br>学系)                    | 講師：小関 俊祐 (桜美林大学心理・教育<br>学系)                |
| 【B:日本交流分析学会】                                   |  |
| I-B (定員 80名)                                   | Ⅱ-B (定員 80名)                               |
| 私たちの TA①～co-creative という発想 (関<br>係性は一緒に創るもの) ～ | 私たちの TA②～co-creative というスタンスは<br>様々な領域で役立つ |
| 講師：島田 涼子 (人間総合科学大学大学<br>院人間総合科学研究科)            | 講師：島田 涼子 (人間総合科学大学大<br>学院人間総合科学研究科)        |
| 【C:日本ストレス学会】                                   |  |
| I-C (定員 60名)                                   | Ⅱ-C (定員 60名)                               |
| 「その健康記事、正確ですか？」～疫学研究デ<br>ザインを考える～ I            | 「その健康記事、正確ですか？」～疫学研究デ<br>ザインを考える～ II       |
| 講師：菊池 宏幸 (東京医科大学公衆衛<br>生学分野)                   | 講師：菊池 宏幸 (東京医科大学公衆衛<br>生学分野)               |
| 【D:日本バイオフィードバック学会】                             |  |
| I-D (定員 60名)                                   | Ⅱ-D (定員 60名)                               |
| バイオフィードバックとチーム医療                               | バイオフィードバックの生理・生化・心理学的指<br>標：過去と未来の四半世紀を展望  |
| 講師：小山 明子, 柊 未聖 (東邦大学<br>医療センター大森病院心療内科)        | 中尾 睦宏 (国際医療福祉大学)                           |

12：45～14：00 昼食（学内の食堂は開いておりません。各自ご持参いただくか、近隣にてお買い求めください。会場でのお食事が可能です。）

UPM 理事会 開催

14：00～16：50 第二部：事例検討会（途中休憩あり）

○事例提供者 石澤 哲郎（産業医事務所セントラルメディカルサポート／ワーカーズクリニック銀座／東京大学医学部附属病院心療内科、日本心身医学会）

「事例 1：外出恐怖と職場不適應で出社できなくなったパニック障害の一例」

「事例 2：双極性障害およびパーソナリティの問題で対応に苦慮した一例」

○司会・コメンテーター

吉内 一浩（東京大学、日本行動医学会、UPM 理事長）

小田切 優子（東京医科大学、日本ストレス学会、UPM 副理事長）

○コメンテーター

柴山 修（横浜労災病院心療内科、日本心身医学会）

江口 尚（北里大学医学部公衆衛生学単位、日本ストレス会）

小林 由佳（株式会社読売新聞東京本社総務局、日本認知・行動療法学会）

16：50～17：00 閉会挨拶 大会長 小田切 優子

■事前申し込み（受付期間：2020年8月1日～11月3日）

下記の必要事項を記入し、第33回大会事務局宛にメールまたはFAXにてお申し込みください。定員を超えた場合はお断りする場合がございますのでご了承ください。

UPM ホームページの大会案内もご覧ください。

●日本心理医療諸学会連合第33回大会 申し込み要項

1. 参加者氏名（ふりがな）

2. 職種

3. 希望する講習会名

※講習会 I（A・B・C・D）、講習会 II（A・B・C・D）より各 1 つを選択してください。

※同じ時間帯に 1 つしか受講できません。定員制ですので先着順とさせていただきます。

※A：日本認知・行動療法学会については講習会 I と II は 同内容です。

※B：日本交流分析学会については講習会 I と II の通しでもどちらか一方でも可能です。

※C：日本ストレス学会については講習会 I と II の通しでの参加をおすすめします。

※D：日本バイオフィードバック学会は、バイオフィードバック技能師資格認定講習会を兼ねています。

4. 所属するUPM加盟学会名（主たる学会名）、または一般参加・学生等の区分をお書きください。  
学生の場合、当日、学生証をご提示ください。

5. 連絡先 メールアドレスを必ずお書きください。受付確認後、メールにてご連絡を差し上げます。

●申し込み・問い合わせ先

日本心理医療諸学会連合第33回大会事務局（東京医科大学公衆衛生学分野）

E-mail：UPM33stress@gmail.com

TEL03-3351-6141（237）／FAX：03-3353-0162